

おごせ 教育 Pick Up

越生小学校



令和最初の運動会が6月1日に開催されました。子供たちは仲間と協力して全力で、演技や競技に臨みました。子供たちの表情が何よりも輝いていました。

梅園小学校

6月1日に春季大運動会が行われました。今年のスローガンは、「力を合わせて燃え上げれ！元気 本気 根気の運動会」でした。保護者や地域の方々の大声援に、子供たちも、より力強く、より速く、より美しく演技や競技に取り組んでいました。



おごせっ子広場

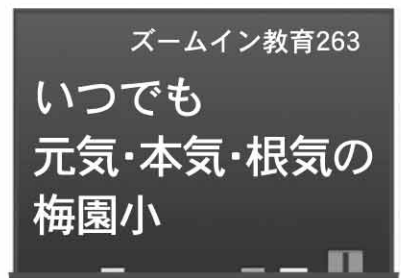
町内の小中学校や町の行事等に参加する子供たちを写真で紹介するコーナーです。

越生中学校



5月25日に第73回体育祭が行われました。今年のスローガンは「Step by Step～新時代の1ページ～」です。当日は、初夏の暑さに負けないほどの熱戦が繰り広げられました。行事に燃える越生中の1ページとなりました。

- ①「わかった」「できた」「楽しい」授業を実践し、学力の定着を図ります。
- ②人前で堂々と自分の意見を発表する力を育成します。
- ③漢検、英検などを実施し、自主学習・家庭学習の意欲付けや定着を図ります。
- ④「やさしく」「豊かな心の育成」「コミュニケーションを通して、豊かな心を育みます。」
- ⑤読書活動や体験活動を通して



梅園小学校

梅園小学校では、「いつでも元気、本気、根気の梅園小」を児童と職員との合い言葉に、「知」「徳」「体」のバランスのとれた児童の育成を目指しています。子供たちが安全で安心でき、保護者や地域からさらに信頼される開かれた学校をつくるため、全職員が「以和為貴」の精神で努めています。



収穫祭に向けてサツマイモの苗を全校児童で植えました。

- ①「家庭や地域に開かれた学校」
- ②学校運営協議会を実施し、保護者や地域との連携を深めます。
- ③学校応援団の活用を図ります。これらの取り組みを核とし「凡事徹底」の精神で、学校経営に努めます。
- ④「安全安心な学校」
- ⑤いじめ、暴力、不登校、交通事故を「ゼロ」にします。
- ⑥登下校の見守りを実施します。
- ⑦「豊かな心を育みます。」
- ⑧越生小や越生中との連携を計画的に行います。
- ⑨「たくましく」「たくましい心と体の育成」
- ⑩毎月のチャレンジタイムや外遊びなどで体力をつけます。
- ⑪規則正しい生活習慣を身につけて健康な体をつくります。
- ⑫何事にも挑戦し、本気で取り組み、最後までやりぬく根気強さ、たくましさを育てます。

越生浪漫

No. 126

越生人物往来④
道真・道灌の詩友たち



「太田道真退隠之地」碑（建康寺）

万里集九
万里集九〔正長元年（1428）〜没年不明〕は、近江国（現滋賀県）生まれの禅僧漢詩人で、各地を遍歴後、文明17年（1485）に江戸城の太田道灌の招客となりました。翌18年の旧暦6月10日、道灌に伴われて、越生に道灌の父道真を訪ねました。この時に詠じた七言絶句が万里の



「梅花無尽蔵」国立国会図書館デジタルコレクションより



宗祇像（山口県立山口博物館所蔵）wikipediaによる



「河越千句」国立公文書館（内閣文庫）所蔵

（※参考・引用『越生の歴史I』）

「自得軒」があったと推定される大字小杉字陣屋の建康寺一帯は埼玉県の旧跡「太田道真が最後に対面した道真の居邸」が最後に対面した道真の居邸

道真が道灌に家督を譲り、越生に拠点を移したのは寛正2年（1461）です。文正元年（1466）、京から東に下り、初めて関東に入った

宗祇が最初に立ち寄ったのが、越生の道真邸です。宗祇の自選句集『萱草』に、次の2句が載っています。

河越千句の第一の発句は、座の宗匠（主賓）を務めた宗祇の師心敬が道真邸の梅を賞美した「梅園に草木をなせるにほひ哉」です。脇句は道真の「庭しろたへの雪のはる風」、第三句が宗祇の「鶯のこゑは外山のかげすえて」と続きます。明治19年（1886）に、堂山学校と黒山学校が合併して梅園学校が成立しました。これが「梅園」の初出です。郷土の先人たちが「河越千句」から採ったと推定しては穿ち過ぎでしょうか。

初夏に似たるを
縦へ千声ありと云えども
尚合うは稀なり 況や今
一度枝を隔てて飛ぶをや
細雨山中に聴いて未だ帰
らず 誰か知らん残夏の

万里は、道灌三回忌の長享2年（1488）には、龍ヶ谷の龍穩寺に参禅しています。龍穩寺に近い、道灌生誕地と伝わる「山枝庵」を自得軒跡とみる見解もあります。

花の名をきくよりのたむ山路かな
太田備中入道の山家にて
富士松の紅葉を
松ひとり富士に時しる
紅葉かな
河越千句
文明2年（1480）正月、太田道灌は河越城で、連歌会「河越千句」を興行しました。

宗祇が最初に立ち寄ったのが、越生の道真邸です。宗祇の自選句集『萱草』に、次の2句が載っています。

漢詩文集『梅花無尽蔵』に収められています。
郭公稀
縦有千聲尚合稀
況今一度隔枝飛
誰知残夏似初夏
細雨山中聴未帰
ほとぎす稀なり

真退隠地」に指定されています。建康寺前の道灌橋を渡った越辺川の対岸は、道灌が調馬した馬場跡と伝えられています。また、今も堰や水路跡が残る「才車」水車の「才」は、「城塞（城砦）」の「塞（砦）」に由るとの説もあります。

宗祇が最初に立ち寄ったのが、越生の道真邸です。宗祇の自選句集『萱草』に、次の2句が載っています。

する「座の文芸」です。室町時代に武将たちの間で大流行しました。